

# INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2016年4月20日

ミサワホームの戸建住宅向け

ガイネット

## 被災度判定計「GAINET」の運用を拡大

- 新築戸建住宅のほか、既存戸建住宅※にも運用範囲を拡大
- 従来の木質系住宅に加えて、鉄骨系ハイブリッド住宅にも設置が可能に
- 外出先からも自宅の被災度を確認できる機能を追加

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、新築の木質系戸建住宅向けに展開している被災度判定計「GAINET」について、今月より、新築の鉄骨系戸建住宅とミサワホームの既存戸建住宅も対象に追加します。

「GAINET」は、国内で初めて戸建住宅専用に量産化されたミサワホームオーナー向けの被災度判定計で、ミサワホームグループと KDDI 株式会社（本社 東京都千代田区／代表取締役社長 田中孝司）が共同開発しました。「GAINET」は住宅の基礎部に設置した地震・加速度センサーで地震の初期微動を検知し、設置した住宅のリアルタイム震度・被災度を判定・表示することで住宅オーナーに注意喚起を行います。測定データは高速・低遅延モバイル通信技術「4G LTE」によって瞬時にクラウドサーバに集約するという「家の IoT」を実現しており、各建物の被災度を短期間に把握できることから、その緊急度に応じた迅速なサポートが可能です。

昨年4月の発売以降、「GAINET」の設置対象は新築の木質系戸建住宅に限っていましたが、今月より新築の鉄骨系戸建住宅及びミサワホームの既存の木質系・鉄骨系戸建住宅にも設置できるよう運用範囲を拡大しました。

さらに今回、自宅被災度の閲覧機能も強化します。これまでは自宅内に設置したモニターへの表示のみでしたが、今回「GAINET」のクラウドサーバと、ミサワホームオーナー向けサイト「ミサワオーナーズクラブ（MOC）」専用アプリのサーバとの間をネットワーク連携させることで、スマートフォンや外部のパソコン等でもデータが閲覧できるようになりました。これにより、外出先や遠隔地から自宅の被災度確認が可能になります。

ミサワホームは、コーポレートスローガンである「住まいを通じて生涯のおつきあい」の実現に向けて、今後も被災度判定計「GAINET」のようなオーナーの安全・安心に寄与するサービスを拡充していくことで、長期的なオーナーサポート体制を強化していく考えです。

※2000年4月以降に建築請負契約を締結した、ミサワホームの木質系及び鉄骨系戸建住宅。

## ■被災度判定計「GAINET」概要

### ○主な機能

- ・各戸の構造情報と地震波<sup>※1</sup>の計測・分析による変形量から建物及び地盤の被災度を判定
- ・リアルタイム震度、被災度を音と連動させてわかりやすく表示
- ・地震波の初期微動（P波）を感知し、主要動（S波）が到達する前に警告音を発信
- ・LTE ネットワークで地震情報の送受信やソフトウェアのアップデートが可能
- ・バックアップ電池を搭載しており停電時も一定時間作動
- ・建物が計測した過去の地震発生情報を表示部で閲覧可能
- ・平常時は日付、時刻、温度及び湿度を表示
- ・外出先からも自宅被災度の確認が可能<sup>※2</sup>

※1：建物ごとに設置した被災度計から得られる地震波

※2：MOC 専用アプリのダウンロードが必要です

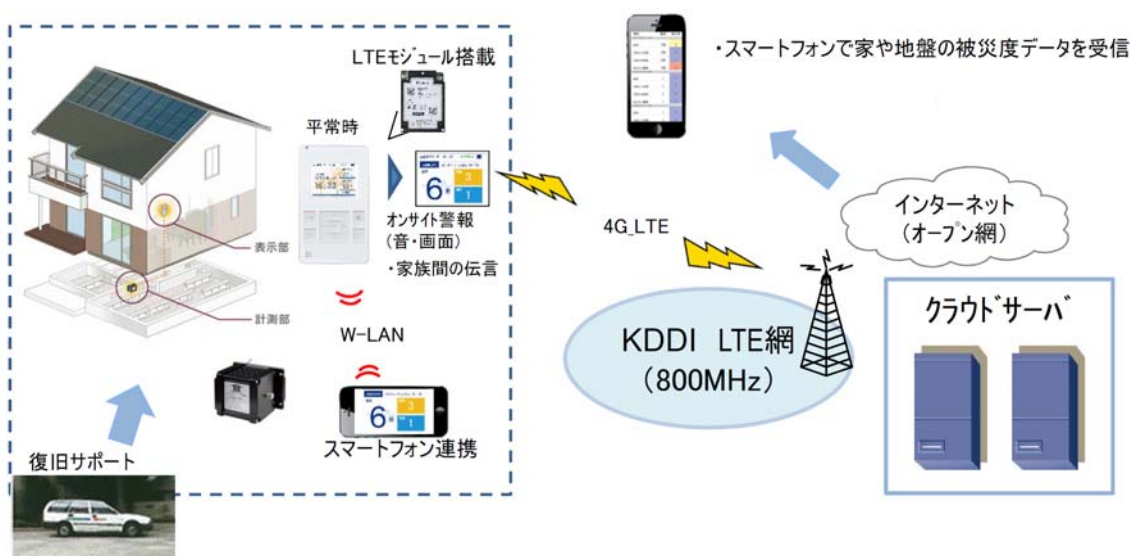
### ○設置対象

- ・2000年4月以降に建築請負契約を締結したミサワホームの木質系及び鉄骨系戸建住宅

### ○利用条件

ご利用にあたりサービス利用契約が必要です。なお、設置後5年間は別途費用は発生しません。それ以降は所定のサービス利用料がかかります。

## ■システム概要図



以上

\*この件に関する問い合わせ先\*

ミサワホーム株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課

中田義規 宮田智

TEL03-3349-8088 FAX03-5381-7838

E-mail:Satoshi\_Miyata@home.misawa.co.jp